

無人航空機（UAV）による災害査定関係歩掛

○ 各作業項目の要不要及びUAV撮影での作業に疑義が生じた場合などは協議を行う。

①【被災状況写真撮影】	単位	標準作業量	内外業の別	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	機械経費	通信運搬費等	材料費	精度管理費	摘要
1 UAV撮影	断面	1断面	外業		0.1	0.1	0.2		16.0%				
2 写真整理	断面	1断面	内業			0.1	0.1				2.0%		
合計					0.1	0.2	0.3		機械経費、通信運搬費等、材料費 : 直接人件費 × 率				

①『被災状況の写真撮影・整理歩掛(1断面当り)』をUAV撮影で行う場合に適用する

④変化率: 被災高低差による補正は、無人航空機(UAV)によらない場合と同様に適用する

②各測定の断面写真はUAV斜め撮影で行う

⑤伐採は別途計上する(裸地に近い条件が好ましいため、伐採は必要)

③水中部の撮影が必要になった場合は別途協議を行う

※災害測量を下記の無人航空機(UAV)により実施する場合は、オルソデータにより平面的に把握可能

②【災害測量】	単位	標準作業量	内外業の別	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	機械経費	通信運搬費等	材料費	精度管理費	摘要
1 作業計画	業務	1業務	内業	0.8	0.6	0.3							
2 現地踏査	km	1km	外業	0.1	0.3	0.3	0.2		1.5%		11.5%		路線測量の変化率準用
3 法線測量	km	1km	内・外業		2.0	2.0	2.0	1.0	3.0%		7.5%	10.0%	路線測量の変化率準用
4 仮BM設置測量	km	1km	内・外業		1.0	1.2	0.9		1.5%		3.5%	10.0%	路線測量の変化率準用
5 標定点及び検証点の設置	点	新点35点	内・外業	1.0	8.5	8.5	8.0	0.5	2.5%	11.0%	3.0%	9.0%	基準点測量の変化率準用
6 杭高水準測量	km	1km	内・外業		0.5	0.5	0.3		1.5%	1.5%	4.0%	9.0%	水準測量の変化率準用
7 UAV撮影	km	1km 幅50m未満	外業		4.0	4.0	4.0		16.0%		1.0%	10.0%	下段③参照
8 3次元データ作成(数値編集)	km	1km 幅50m未満	内業	0.3	1.5	1.5	1.0		15.0%	2.5%		10.0%	下段③参照
9 3次元データ作成(オルソモザイク画像作成)	km	1km 幅50m未満	内業	0.2	1.0	1.5	1.0		15.0%	2.5%		10.0%	下段③参照
10 3次元データ作成(図面作成)	km	1km 幅50m未満	内業		0.8	1.5	1.0		2.5%		10.0%	10.0%	下段③参照
11 縦断面図作成	km	1km	内業		1.0	1.0	1.0		2.0%		2.0%	10.0%	路線測量の変化率準用
12 横断面図作成	km	1km 幅45m未満	内業			6.0	6.0						路線測量の変化率準用
13 関係機関協議資料作成	業務	1業務	内業		1.0	1.0							必要な場合計上(国交省、航空法ほか)
14 打合せ協議(中間1回)	業務	1業務		1.5	1.0	0.5							UAV測量の単独業務の場合に計上する
合計				3.9	23.2	29.8	25.4	1.5	機械経費、通信運搬費等、材料費 : 直接人件費 × 率 精度管理費 : (直接人件費 + 機械経費) × 率				

①災害測量をUAV撮影で行う場合に適用する。

⑤伐採は別途計上する(裸地に近い条件が好ましいため、伐採は必要)

②UAV撮影は上空または斜め撮影で行う

用地幅杭設置測量、詳細測量などが必要な場合は、別途計上する

③変化率: 項目番号2~6、11~12は摘要欄参照

: 項目番号7~10

1) 延長: 0.1km未満は0.1kmを適用

2) 撮影幅(補正係数): 50m未満 設計歩掛 = 標準歩掛 × 1.0

50m以上100m未満 設計歩掛 = 標準歩掛 × 1.5

100m以上 別途見積り

無人航空機（UAV）による災害査定関係歩掛

③【緊急時などにおける現況把握撮影】	単位	標準作業量	内外業 の別	測量 主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	機械経費	通信 運搬費等	材料費	精度 管理費	摘 要
1 UAV写真撮影・整理	フライト	1フライト	内・外業		0.5	1.0	1.0		16.0%		1.0%		1フライトは10分程度の範囲内 (距離でL=2.0km程度)
2 UAV動画撮影・整理	フライト	1フライト	内・外業		0.5	1.0	2.0		16.0%		1.0%		1フライトは10分程度の範囲内 (距離でL=2.0km程度)
合 計					1.0	2.0	3.0		機械経費、通信運搬費等、材料費 : 直接人件費 × 率				

①緊急時などにおける現況把握が目的の場合に適用する

②UAV撮影は上空または斜め撮影で行う

③1フライトは10分程度の範囲内(距離でL=2.0km程度)